

# ワイメール図解ビギナーマニュアル

#### ■ 著作権について

「ワイメール図解レクチャーマニュアル」(以下、本冊子と表記)は、著作権法で保護されている著作物です。

本冊子の著作権は、発行者(林FP事務所)にあります。

本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

#### ■ 使用許諾契約書

本契約は、本冊子を入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す) との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの 契約に同意したことになります。

#### 第1条 本契約の目的:

乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

#### 第2条 禁止事項:

本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを 第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

#### 第3条 損害賠償:

甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

#### 第4条 契約の解除:

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

#### 第5条 責任の範囲:

本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

## もくじ

はじめに	5
第1章:ワイメールで主に使う機能	6
(1) メニュー	6
(2) ステップメール設定	6
(3) 標準メルマガ設定	6
(4) 共通設定	7
第2章:共通設定の使い方	8
(1) 既定のヘッダとフッタの設定方法	8
(2) 既定のヘッダとフッタの利用方法	11
第3章:標準メルマガの設定	12
(1)標準メルマガの作成	12
(2) 標準メルマガの設定	12
(3) 標準メルマガの配信	16
第4章:ステップメールの作成と原稿の設定	21
(1) ステップメールの作成	21
(2)ステップメールの設定	21
(3) 読者移行設定	24
(4) ステップメール原稿(ストーリー)の設定	26
(5) 読者登録フォームの設定	28
(6) 読者登録フォームの設置	30

### 自己紹介



# 林 FP 事務所 代表 林 健太郎

住所:京都市 生年:1972年

職業:

資産形成のパーソナルアドバイザー

資格: 工学博士(大阪大学) ファイナンシャルプランナー

- ✓ 出身:兵庫県姫路市。姫路城(白鷺城)がとてもきれいになりました。機会があれば、ぜひ観に行って下さい!姫路駅前ビルにある「御座候(ござそうろう)」も旨いですよ。
- ✓ 高校: 姫路東
- ✓ 住所:京都市伏見区。事務所は中京区。
- ✓ 生年:1972年、ねずみ年生まれです。
- ✓ 家族:子ども二人、一姫二太郎です。上の子は読書好き、下の子はサッカー 少年で、性格が正反対です(笑)
- ✓ 趣味:テニス(したいけど、相手が必要なのでなかなかできません…)。テニスは学生のころからやってますが、我流なので全然うまくありません(汗)
- ✓ 仕事:現在、資産運用相談専門の FP として活動しています。もともと某大手メーカーで、研究開発職をしていましたが、2014 年独立して現在に至ります。

#### 【実績(2016年7月時点)】

- ↓ ブログ月間アクセス数が 6 万アクセスを超えました。
- ↓ メルマガ読者様が 700 名を超えました。
- ↓ 「マネーの達人」機構記事で特別賞を頂きました(2015 年 10 月)。
- ♣ 30 万部のイオンカード会員誌 mom 2015 年 12 月号にジュニア NISA の監修記事が掲載されました。
- ♣ その他、各種セミナー開催実績があります。

改めまして、林健太郎と申します。

15 年務めた三菱電機を飛び出し、主に長期投資のコンサルタントとして、ネットとリアルの両方で活動させていただいています。

父の影響もあってもともと投資が好きで、副業や投資クラブの運営などをしながら経験を積んでいましたが、その活動の中で「投資に興味のある人は多いけど、本当の 投資(資産運用)を知らない人はもっと多い」ということに気づかされました。

独立したい!という夢はかねてからありましたから、「独立」+「コンサルティング業務」という今のスタイルは、まさに天職のように感じています。大学の博士課程で統計学を専門に学んだことが、客観的なコンサルティングのベース知識として生きていますし、MBA スクールで学んだ数々の知識も、役に立っている気がします(?)

広い意味で、資産構築は非常に奥深い活動だと思います。僕自身も今後もどんどん レベルアップしていくつもりですので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

詳しいプロフィールはこちらのページにもありますので、よろしければご覧ください。

林健太郎のプロフィール | 工学博士と学ぶ長期投資の実践

http://xn--vck0b9h632vz0vb.jp/profile

### はじめに

ワイメールはステップメール配信サービスの中でも、非常に高機能でかつ到達率も高いサービスです。ビジネスに使うには最適ともいえるサービスですが、欠点が一つだけあります。それは「高機能すぎてマニュアルが分厚い」ということです。

ワイメールに付属のマニュアルは180ページもあり、ただでさえ業務で忙しいのに、とても全部読み込むことができません。幸い、直感的なインターフェースなのでマニュアルを読まなくてもほぼなんとかなりますが、それでも最初はちょっと戸惑う部分もあると思います。

そこで、日々ワイメールを使っている僕が「ワイメールをすぐに簡単に使い始めるためのビギナーマニュアル」を作成しました。それがこのマニュアルです。ビギナーマニュアルというコンセプトですので、すべての機能について解説しているわけではなく、とにかく使い始めるために必要なポイントに絞って図解で説明するというスタイルです。このマニュアルを片手に実際にワイメールの操作をしながら覚えれば、マニュアルを読み終える頃にはすぐにメルマガを始められる状態になっているはずです。

もっと詳しいこと、細部の機能について知りたい場合は、ワイメールのマニュアルをご参照ください。大丈夫、そこまでくれば、マニュアルの索引はしっかりしているのですぐに欲しい情報が見つけられるようになっているでしょう。

さぁ、前置きはこれぐらいで十分です。 早速、始めていきましょう!

### 第1章:ワイメールで主に使う機能

ワイメールの機能は非常に豊富ですが、ここではメルマガを始めるために最低限覚えておくべき機能について説明します。

#### (1) メニュー

「ステップメール設定」、「標準メルマガ設定」、「共通設定」の 3 つを知れば、とりあえずワイメールは使いこなせます。



以下、それぞれ見ていきます。

### (2) ステップメール設定

ステップメールとは、あらかじめ用意した複数のメルマガ原稿を、読者登録の日から 数えて指定の日時に指定の原稿を読者へ配信する機能です。

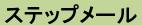
この機能を活用することで、登録して頂いた読者に、自動で情報提供、教育、セール スなどを提供することが可能になります。

ステップメール設定メニューから、ステップメールの新規作成、設定などを行うことができます。

### (3)標準メルマガ設定

標準メルマガとはいわゆる「メルマガ」を配信するための機能で、用意したメルマガ原稿を、指定の日時、もしくは即時にすべての読者に配信します。

ステップメールと標準メルマガを組み合わせることで、非常に効果的な自動マーケティングの仕組みが完成します。組み合わせ方はシンプルに





ステップメールが 配信終了した読者

### 標準メルマガ

で構いません。メルマガ登録した読者に、まずステップメールで必要なメルマガを複数配信し、それが完了したら標準メルマガで随時配信に移行する、という流れです。

#### (4) 共通設定

ステップメール、標準メルマガに共通した設定をここで行います。まず最初は、メルマガ作成時に利用するヘッダとフッタの設定を行えば大丈夫です。

次章以降で、それぞれ詳しくご説明します。

### 第2章: 共通設定の使い方

共通設定ではステップメールや標準メルマガに共通する設定や、システム設定など様々な設定を行います。ここでは、ステップメールと標準メルマガで用いるヘッダとフッタの設定方法を説明します。

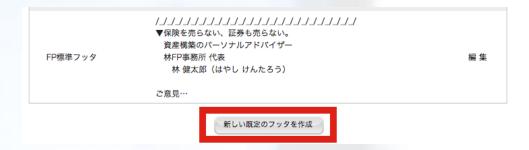
#### (1) 既定のヘッダとフッタの設定方法

ヘッダというのはメルマガ原稿の最初の部分、フッタというのはメルマガの最後の部分のことで、それぞれお決まり(既定)のものを複数作成しておくことができます。 設定方法は以下の通りです。

#### 「共通設定タブ」から、「規定のヘッダ・フッタの設定」メニューを選択します

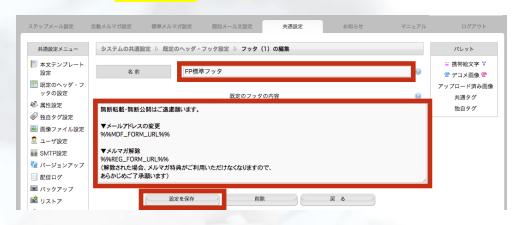


そうすると、「新しい規定のヘッダを作成」ボタンと「新しい規定のフッタを作成」ボタンが現れます。今回は規定のフッタを作成してみるので、「新しい規定のフッタを作成」ボタンをクリック。



編集画面が開きますので、名前と既定のフッタの内容を入力します。既定のフッタ (ヘッダ)は、メルマガ原稿作成画面より、「名前」で呼び出しますので、分かりやすい 名前を付けます。

入力が終われば「設定を保存」をクリックして作成完了です。



フッタを作成する場合、特定電子メール法で定められている必要事項として以下を含めるのがお勧めです。

- ✓ 発行者名(屋号または本名)
- ✓ 連絡先(住所、電話番号、メールアドレス、ホームページ URL 等)
- ✓ 苦情や問い合わせの受付先(電話番号、メールアドレス、ホームページ URL のいずれか)
- ✓ 解除方法(解除 URL)

標準メルマガにしろステップメールにしろ、特定電子メール法で定められている必要 事項はメルマガの文中に必ず記載しなければなりません。その際、いちいち入力し なくてもよいように、フッタ内に記載しておけば便利です。

1 クリック解除 URL や解除フォームの URL などは、「共通タグ」で挿入しておけば、い

ろいろなメルマガで使いまわしができるので便利です。

編集画面右上にある「パレット」から「共通タグ」をクリックします。

様々な「共通タグ」が出てきますので、「1 クリック解除 URL」または「登録/解除フォーム URL」のタグを既定のフッタ内に挿入しておけばよいでしょう。



その他、メルマガを配信するために守るべきことについては「特定電子メール法」を 参照ください。

### (2) 既定のヘッダとフッタの利用方法

上で作成した既定のヘッダとフッタは、ステップメールのストーリー(ステップメール原稿)や標準メルマガの新しい記事を作成する際に利用することができます。詳細は次章にて説明します。

### 第3章:標準メルマガの設定

標準メルマガはステップメールの配信が完了した読者へ、随時配信していくために利用します。まずは標準メルマガでステップメール完了後の受け皿を作っておき、ステップメール作成時の設定で自動的に標準メルマガへ読者を移動させるようにしておくと手間が省けて運用が楽になります。

#### (1)標準メルマガの作成

<mark>「標準メルマガ設定」</mark>メニューから、<mark>「標準メルマガの新規作成」</mark>をクリック。



<mark>任意の 8 文字以内の ID</mark>を指定して、<mark>「作成」</mark>をクリックすれば作成されます。



### (2)標準メルマガの設定

作成された標準メルマガの ID が左側の「標準メルマガリスト」に表示されますので、

#### ID 部分をクリック。



設定メニューが開きますので、「基本設定の編集」をクリックします。なお、以下のような設定メニューが開かない場合は、右上にある設定メニュー横の▼ボタンをクリックするとメニューが開きます。



- ✓ メルマガの「タイトル」
- ✓ 送信元アドレス(From)
- ✓ 送信者名
- ✓ 返信先アドレス

は必須ですので、必ず設定します。

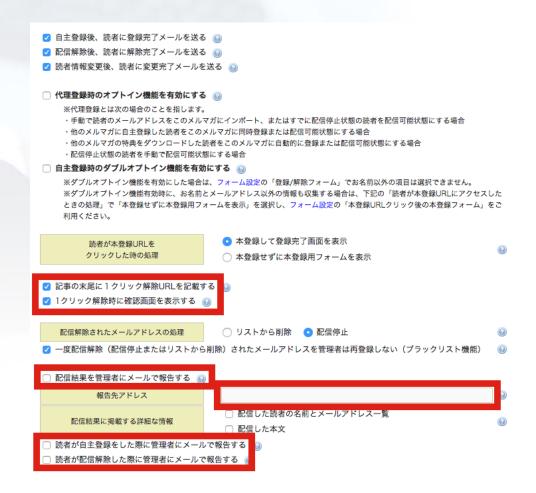
送信元アドレスは、読者に届いたときに見える送信者の From アドレスのことで、このドメインを変えたい場合は「解除」ボタンを押してドメイン部分を編集します。 ただ、返信先アドレスに正しいアドレスが入っていれば、メルマガへの返信は返信のアドレスに届きますのでそれほど神経質になる必要もありません。



「記事の末尾に 1 クリック解除 URL を記載する」にチェックを入れると、メール本文や 既定のフッタに何も書かなくても、必ず 1 クリック解除 URL が挿入されるという機能で す。特定電子メール法では、メルマガ解除の方法を必ず記載することとなっています。 そこで、解除方法の記載忘れを防ぐために、このような機能があるわけです。 ステップメール原稿の本文や既定のフッタ内に解除方法や解除 URL が記載されてい れば、この部分のチェックは不要です。

「配信結果を管理者にメールで報告する」は、ステップメールが読者に配信されるたびに、下に設定した報告先アドレス宛に連絡が届きます。通常は不要ですが、最初のうちは実際に配信されたことを確認するために設定しておいても構いません。

さらにその下にある「読者が自主登録をした際に管理者にメールで報告する」は、読 者登録があった場合に報告先アドレスに知らせる機能です。こちらも必須ではありま せんが、必要に応じて使います。



入力が完了したら、画面一番下の「設定を保存」ボタンを押して完了します。

### (3)標準メルマガの配信

まだ読者はいないですが、配信方法を説明します。 左側メニューの標準メルマガリストから、メルマガ ID をクリックして、設定メニューを表示します。

#### 設定メニュー下にある「新しい記事を書く」ボタンをクリック。



- ✓ 件名
- ✓ 本文

は必須です。

「既定のヘッダ」、「既定のフッタ」は、必要に応じて先ほど作成したヘッダとフッタを選択して利用してください。基本設定で「解除 URL の自動挿入」をしていない場合、必ず本文やフッタ内で解除方法(URL)を記載してください。その他、特定電子メール法で定められている必要事項(連絡先、発行者名等)も必ず記載ください。

「URL のクリック率を測定する」にチェックを入れると、本文中にある URL を何人の読者がクリックしたかを調べることができます。これにより、精読率や特定のリンクの反応などを知ることができます。



入力が完了したら、日時を指定して「配信予約をする」か、「即時配信する」をクリックして配信設定をすれば完了です。なお、即時配信をするとクリック直後から配信が開始しますので注意してください。

実際の配信の前に「内容確認/テスト配信」して確認しておくといいでしょう。 「下書き保存」は必要に応じて利用してください。



以上で標準メルマガの作成と設定、配信方法の説明は終了です。

### 第4章:ステップメールの作成と原稿の設定

ステップメールの作成と設定、およびステップメール原稿を設定していきます。

### (1) ステップメールの作成

上部メニューから「ステップメール設定」をクリックしたあとは、標準メルマガ設定と全く同じですので省略します。

### (2) ステップメールの設定

左メニューのステップメールリストから先ほど作成したステップメール ID を選択すると、 設定メニューが開きます。

標準メルマガと同様に、「基本設定の編集」をクリックし、基本設定画面を開きます。

#### 必須項目の

- ✓ ステップメールの「タイトル」
- ✓ 送信元アドレス(From)
- ✓ 送信者名
- ✓ 返信先アドレス

を入力してください。

ステップメールのタイトルは、メルマガを登録してもらうときのタイトルとして表示されますので、読者に表示するものを設定します。

また、「自主登録後、読者に登録完了メールを送る」のチェックを外してください。この 理由は後で述べます。

ステップメールの設定 ▷ test ▷ 基本設定	€の編集			
<ul><li>※は必須項目です</li><li>タイトル※</li></ul>	テスト			3
備考				8
※全角約127文字・半角255文字以内				_
送信元アドレス(From)※	info @ ken05.net 解除			3
送信者名※	林FP事務所 林健太郎			3
返信先アドレス※	info@ken05.net			3
宛先の敬称	宛名の前 宛名の後 様			<b>②</b>
	ホストまたはドメインが存在しない	1	D	
	受信先メールサーバが応答無しまたはビジー状態	3		
	受信先又は転送先アカウントが存在しない	1	D	
エラーアドレスを削除または配信停止対象 とする累積エラー回数	受信先メールポックスの容量不足またはサイズ制限	3	D	(2)
	配信時サーバエラー	3	o	
	認証エラー	3	D	
	その他	3		
上記の回数に達した読者の処理	○ リストから削除 ② 配信停止			(2)
□ 自主登録後、読者に登録完了メールを送る  ✓ 配信解所後、読者に解析元」メールを送る  ✓ 読者情報変更後、読者に変更完了メールを				

#### 標準メルマガ設定時と同様に、必要に以下を応じて設定します。



「自主登録時、1 日目の初回メールは読者に即時配信する」は、ステップメール原稿の初回(1 日目)の配信時間まで待たず、登録時に即時に送信する機能です。これにチェックを入れると登録時の登録完了メールと同様の機能となります。

先ほど「自主登録後、読者に登録完了メールを送る」のチェックを外しましたが、こちらにチェックを入れればステップメールで登録完了メールを送信できますので大丈夫です。

以上、設定を保存して基本設定を完了してください。

9
0
0

### (3) 読者移行設定

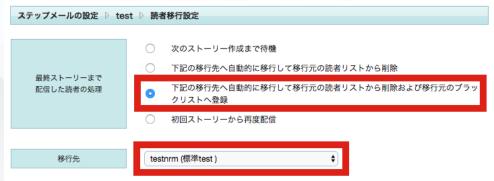
ワイメールでは、ステップメールの配信が完了した読者を、随時配信(標準メルマガ) に自動的に移行させることができます。

#### 設定メニューから、「読者移行設定」をクリック。



#### 設定画面が開きますので

- ✓ 「下記の移行先へ自動的に移行して移行元の読者リストから削除および移行元 のブラックリストへ登録」を選択
- ✓ 移行先のメルマガ ID を選択
- し、「保存」で完了です。



※基本設定が完了していないIDは移行先として選択できません。

※読者が自動移行されるタイミングは、最終ストーリーが配信された翌日の0時以降になります。

※「初回ストーリーから再度配信」する場合も、対象の読者の読者登録日が最終ストーリーが配信された翌日の日付に書き換えられます。

※読者の移行を行う場合は、移行先のタイトル・駆旨が移行元のステップメールと同じか、同じでない場合は移行する旨を事前に読者に通知しておく必要があります。

※移行しようとした読者のメールアドレスが移行先にすでに登録されていた場合は移行できず、移行元の読者リストから削除されるのみとなります。

※移行先でブラックリスト機能が有効で、かつ移行しようとした読者がすでにブラックリストに登録されていた場合は移行できず、移行元の読者リストから削除されるのみとなります。

※移行対象の読者が配信停止状態の場合、配信停止状態のまま移行されます。

※移行対象の読者に自由項目情報が付与されている場合で、移行先にそれらの自由項目が無い場合、移行先にそれらの自由項目が 自動的に作成されます。

※移行対象の読者に自由項目情報が付与されている場合で、移行先にその自由項目と同じ名前の自由項目があるが選択肢が存在しない場合、移行先にそれらの選択肢が自動的に作成されます。



この設定をしておけば、ステップメールの配信が完了した読者は移行先のメルマガに自動的に移動しますので、通常のメルマガはこの移行先のメルマガ(標準メルマガ)に配信すれば大丈夫です。

### (4) ステップメール原稿(ストーリー)の設定

左メニューのメルマガ ID をクリックし、設定メニューの画面を開きます。

設定メニューの下側、「ストーリーの設定状況」欄の下側にあるストーリー新規追加をクリック。ワイメールでは、ステップメ<mark>ー</mark>ル 1 通 1 通のことをストーリーと呼んでいます。

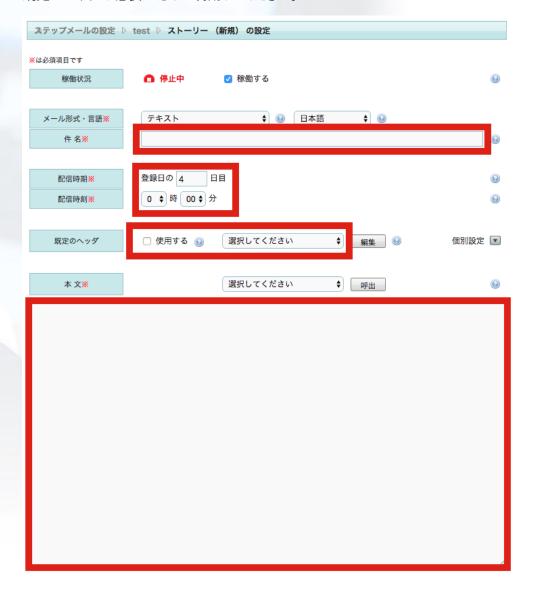


#### 必須設定項目の

- ✓ 件名
- ✓ 配信時期(読者登録日を1日目と数えます)
- ✓ 配信時刻
- ✓ 本文

を設定します。

既定のヘッダは必要に応じて利用してください。



既定のフッタも必要に応じて利用ください。基本設定で「解除URLの自動挿入」をしていない場合、必ず本文やフッタ内で解除方法(URL)を記載してください。その他、特定電子メール法で定められている必要事項(連絡先、発行者名等)も必ず記載ください。

「URL のクリック率を測定する」にチェックを入れると、配信者がどれだけ文中の URL をクリックしたかが分かります。ステップメールの場合、読者がどれだけ URL をクリックしたかを確認することが大切になってきますので、「URL のクリック率を測定する」 に必ずチェックを入れてください。

入力が完了したら、「内容確認/テスト配信」後、「設定を保存(確認)」して終了です。



あとは必要なだけステップメール原稿(ストーリー)を追加して、ステップメールを完成させてください。

### (5)読者登録フォームの設定

次に読者を集めるために、読者登録フォームを設定しましょう。

読者登録はステップメールの方で行いますので、ステップメールの登録フォームをブログ等に掲載します。

登録したいステップメールの ID をクリックし、設定メニューを開きます。

メニューから「フォームの設定」をクリック。



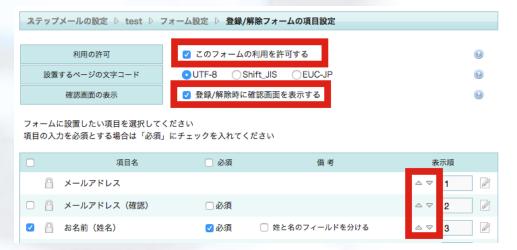
#### 「登録/解除フォーム」の「詳細/項目設定」をクリック。



「このフォームの利用を許可する」にチェックを入れます。「登録/解除時に確認画面を表示する」は必要に応じて設定します。

その下の項目は、登録(解除)時に入力してもらう項目で、必要なものにチェックを入れます。通常は、メールアドレス(必須)とお名前があれば十分でしょう。

項目の表示順は右側の△▽で調整できます。



入力項目に受信端末は不要だと思われるので、チェックを外します。 入力が完了したら「設定を保存」で完了します。



### (6)読者登録フォームの設置

ここまでできれば、読者登録フォームをブログ等に設置しましょう。

「登録/解除フォーム」の右にある「表示/非表示▼」をクリックして内容を表示します。「直接表示」と書かれた URL が、ワイメール側で表示する最もシンプ

ルな読者登録(解除)フォーム画面の URL となります。

ネテップメールの設定 ▷ test ▷ フォーム設定	
以下のURLまたはソースをコピーし、またはフォームを設置したい場所に貼り付けてご利用ください。	
登録/解除フォーム	
詳細/項目設定	表示/非表示 🔺
直接表示	<b>②</b>
http://hayashifp.net/form_if.cgi?type=1&id=test	

この URL をブラウザ等で表示させ、問題ないか確認してください。問題なければ、このフォームをブログの適切な位置に掲載すれば、完成です。

以上でワイメールのビギナーマニュアルは終了です。 お疲れ様でした。

### 発行者情報

長期投資コンサルタント 林 健太郎 info@ken05.net

ブログ「FP ネット集客実践記」 http://startup-fp.com/

もしメルマガ登録されていない場合は、普段お使いのメールアドレスでメルマガ登録 いただけますと幸いです。

メルマガ「FP・士業のための「実績ゼロ」からのネット集客法」 http://startup-fp.com/mag\_repo



最後までお読みいただきましてありがとうございました。

